

東 東小学校

「ひ」らめく子
「が」んばる子
「し」んせつな子

受け継がれた
東っ子の精神

昭和50年4月、千代田小学校と岩山小学校の合併により「芝山町立東小学校」が誕生。小規模ながら心温かな地域の方々や、豊かな自然環境に囲まれ、40年の歴史を積み重ねてきました。これまで、742名の卒業生を輩出した伝統ある東小学校。平成27年3月、惜しまれつつも、その歴史に幕を閉じました。

閉校を迎えるにあたり、教育活動を支援してきた地域の方々を招き、3月7日、「ありがとう会」が開催されました。会の中では、PTAの協力で作成されたスライドショーが披露され、学校に保管されていたさまざまなシーンの写真で、東小40年の歴史を振り返りました。会の最後は、元職員の五木田恭子先生により、代々受け継がれてきた校歌の斉唱が行われました。

そして迎えた「閉校式」。学校統合の未来を明るく照らすかのように、3月24日は、たっぷりの日差しが降り注ぎました。式では、閉校事業実行委員長の長谷川光政さんや、児童代表の手島歩実さんが舞台で挨拶し、惜別の思いと新生芝山小学校へ

の思いを語りました。式典の最後には、伊藤白虎君により、相川町長へ校旗の返納が行われました。

「未来の夢に羽ばたく」東小学校の児童たちを、4年にわたり支えてきた地域の強い絆。参加者はそれぞれの思いを胸に、伝統ある東小学校の校史の終わりを見届けました。

東小学校校歌

滝口 俊雄

作詞

ないとうひろお

作曲

一 わらびの里の 稲葉山

緑の風の この学舎で

大地を踏みしめ 力の限り

走ろうよ 遊ぼうよ 明るく強く

自然の中に 溶けこもう

おお芝山東 我等は健児

二 むかしを偲ぶ 飯櫃城

望めば誓う この学舎で

互いに頼寄せ 歩みを止めず

学ぼうよ 励もうよ 正しく清く

未来の夢に 羽ばたこう

おお芝山東 我等は健児



①さようなら我が母校 ②参加者全員による最後の校歌斉唱 ③「ありがとう会」には地域の方々も参加し、別れを惜しむ
④通い慣れた学び舎から、「東っ子」が今、巣立ちの時を迎える ⑤児童代表から町長へ校旗の返納が行われる

東小学校の沿革

| | | |
|----|-------------------|---|
| 明治 | 5 | 岩山村と朝倉村を学区として岩山小学校設立 |
| | 6 | 飯櫃村・池田利左衛門が私財を投じ、池田小学校設立 普賢院を校舎として西加茂小学校設立 |
| | 8 | 大里村設立により、西加茂小学校を大里小学校に改称 |
| | 9 | 岩山小学校、法橋寺の仮校舎に移転 |
| | 11 | 池田小学校、蓮福寺へ校舎を移転 |
| | 16 | 岩山小学校、岩山村椎木谷1495番地に新校舎建設 |
| | 20 | 池田尋常小学校と大里尋常小学校が合併。名称は池田尋常小学校となる |
| | | 池田尋常小学校、池田栄亮の寄付により新校舎落成 |
| | 22 | 千代田村設立により、池田尋常小学校と岩山尋常小学校が合併し千代田村立千代田尋常小学校となる なお、岩山尋常小学校は分校となる |
| | 25 | 岩山分校が岩山尋常小学校となる |
| 昭和 | 8 | 千代田尋常小学校、稲葉（現東小学校跡地）に校舎移転 |
| | 16 | 両小学校、千代田国民学校・岩山国民学校と改称 |
| | 22 | 両国民学校、千代田小学校・岩山小学校と改称 |
| | 26 | 千代田小学校、県教育庁から保健体育科研究校に指定される |
| | 30 | 町村合併により芝山町立千代田小学校、芝山町立岩山小学校と改称 |
| | 40 | 岩山小学校、校歌制定 |
| | | 千代田小学校、防音校舎完成 |
| | 50 | 千代田小学校と岩山小学校が統合し、東小学校となる |
| | 51 | 川津場区の児童が三里塚小学校から編入される |
| | 53 | 学校給食文部大臣表彰 |
| 平成 | 55 | 県教育委員会より学校教育功労賞受賞 都市陸上競技大会女子の部優勝 |
| | 3 | 創立記念日設定（11月1日） |
| | 11 | 「なのはな体操」の推進で知事より表彰 |
| | 15 | 演劇「白樹粉屋物語」発表 |
| | 20 | 匠瑳市長杯匠瑳ミニバスケットボール大会女子の部優勝 |
| | 22 | 「東っこ池」ピオトープ完成 |
| | 25 | ブロック球技大会サッカーの部初優勝 こども県展「特別賞」「学校賞」受賞 |
| 26 | こども県展「特別賞」「学校賞」受賞 | |



ありがとう東小学校



■東小学校校長 鈴木 良二先生

東小学校開校以来40年にわたって、たくさんの保護者や地域の方々に愛され、親しまれ、支えられながら歴史と伝統を築いてきました。今日まで温かく見守り、ご支援くださいましたことに、深く感謝申し上げます。新生芝山小学校には、統合3校の良き伝統を踏襲し、新たな歴史と伝統を築いていってほしいと思います。



■閉校事業実行委員長 長谷川 光政さん

東小学校は、「地域の学校」として愛されてきました。閉校になることは、時代の成り行きとはいえども、一抹の寂しさがあります。しかし、学校には「適正規模」があり、新生芝山小学校で、より良い環境の下、勉学ができることは喜びです。これからも、東小学校で培われた「東小魂」を発揮し、楽しい学校生活を送ってください。



■児童代表 手島 歩実さん

東小学校でのたくさんの行事は、私たち児童や先生方の努力だけではなく、地域の方々あつての成功でした。今まで温かく見守ってくれた地域の皆さま、心から感謝しています。これから新生芝山小学校や中学校へ行っても、東小学校で学んだことを胸に抱き、活躍していきます。東小学校、大好きです。ありがとう。さようなら。



School Profile

- 学校名 芝山町立東小学校
- 児童数 56人
- 所在地 大里2631番地
- 創立 昭和50(1975)年

東小児童数の推移

